

### 一般国道6号 日立バイパス

事業概要

- 日立バイパスは、茨城県日立市河原子町から田尻町を結ぶ全長10.4kmの一般国道6号のバイパスです。日立市内を走る一般国道6号は市街地を南北に縦断し、工業都市日立市の発展を支える産業道路としての機能を担っています。
- 市域の約2/3の二が山地という自然条件から市街地と工業地帯が海岸線に沿った低地部に集中しているため、一般国道6号は市民の生活道路として、また通過交通を処理するための道路として交通が集中し非常に混雑しています。
- 本バイパスは、産業道路としての機能を損なうことなく交通を分散させて慢性的な交通渋滞を緩和し、複数の通過交通路を確保することで、現道の一般国道6号および周辺生活道路の安全性を高めていくことを目的としています。
- 平成19年度は鶴首～旭町の1.6kmの供用を予定しています。

#### 期待される効果

- ・バイパスへの交通分散による交通渋滞の緩和
- ・走行性の高いバイパスへの交通転換による交通安全性の向上
- ・国道の混雑を避け生活道路に進入する通過交通を排除し、生活道路の安全性を向上

#### 整備箇所位置図



#### 現道の状況



### 一般県道 紅葉石岡線

事業概要

- 一般県道紅葉石岡線は、鉾田市から石岡市を南北に結ぶ、重要な幹線道路です。
- 鉾田市紅葉から小美玉市上吉影地内は、現道幅員が5.0mと狭く屈曲しており、また、歩道未整備区間であることから、円滑で安全な交通に支障をきたしている状況にあります。
- 平成21年度の茨城空港の開港により、当路線もアクセス道路として交通量の増加が見込まれているため、歩道整備による歩車分離を実現し歩行者の安全を確保するとともに、車道拡幅による交通流の円滑化を目指します。

#### 期待される効果

- ・歩道整備による歩行者の安全性向上
- ・車道拡幅による交通流の円滑化

#### 整備箇所位置図



#### 現地の状況

歩道がなく歩行者の安全性が確保されていない



すれ違いの難しい狭い車道幅員

